

平成23年度

SEASON 1

平成24年 2月22日



全校児童数
297名

2月22日現在

永盛小 学校だより

永遠の杜 No. 23
夢・友情・努力

文責：校長 松本 学



2月19日(日)は、二十四節気で言う「雨水」でした。雪から雨に変わる季節の到来と言うことですが、まだまだ郡山は、寒い日が続きます。しかし、時折の日差しにも「春」を感じるようになってきたようです。さて、間もなく2月も終わり、最後の月になります。学習の評価やまとめの時期です。次学年につながるように「3月が始まり」であることを児童に意識付けしたいと思います。

H24年度 新入学児童保護者会

2月9日(木)13:30~、H24年度新入学児童保護者会を音楽室で開催しました。次年度入学児童は、推定56名です。係から、入学式までの心構えや準備物、各種手続き等をお話ししました。

H24年度は、「復興元年」です。新1年生が楽しい学校生活を送れるようにと心を新たにしました。その後、物品販売を図工室で行い、一切が終了しました。

お連れになったお子様は、この会終了まで1年教室でお預かりしました。子どもたちは、DVDアニメを観ながら大変静かに過ごしていました。

H24年度入学式は、4月6日(金)10:00~、本校体育館で行う予定です。



【説明会の様子】



【物品販売の様子】



【1年教室でのお子様一時預かり】



【家庭教育学級の勧誘】

「P・Team★ながもり」による勧誘

保護者会の全体会終了後、「家庭教育学級」の学級長さんたちが、お出でになった保護者の皆様に、「家庭教育学級」入会のPRを行いました。毎月、大変興味深い内容で行われる「家庭教育学級」は、早くも活動を開始し、その活動は、素晴らしいものです。ぜひ、ご参加下さい。

2月14日(火)には、最後の教室(指編み講座、ママコーピング：下写真)が行われ、次年度の活動計画等の話し合いが行われました。

シンボルマーク



【指編み講座の様子】

セーフティライトの寄贈

安積地区交通安全母の会様より、5,6年生に自転車につけて、対向車等に光で位置を知らせるグッズが寄贈されました。危険が多く自転車を運転する時は、十分な注意が必要ですが、その一助になると思います。



一番事故が多いのは、自転車です。「一時停止」が安全策です。

※6年生を送る会実行委員会では、「シンボルマーク」を募集し、上記のものに決定しました。時間があると会場整備をしたり、会の進行を考えたり、5年生を中心にリーダーシップが大きく芽生えています。また、在校生も6年生を楽しませる出し物を考え、練習をしています。

今、学校では！（教育課程）

H24年度に児童に指導する内容を系統的に（月ごと）に配列したものを「教育課程（きょういくかてい）」と言います。保護者の皆様に4月にお示しする「永盛小学校グランドデザイン」にその概略が示されます。詳しくは、後日決定後にお知らせいたします。

◇主な改善点◇

- ・学校評価アンケート（保護者）を改善に生かしたこと。
- ・児童が永盛小学校を誇りに思う教育目標に変えたこと。（校歌や校章の意を）
- ・学力向上を第一に、今年度落ち込んだ体力向上の具体策を盛り入れたこと。
- ・放射線量を考慮しつつ、野外での活動を計画的に行うこと。
- ・心の豊かな児童育成について重点事項に明記したこと。
- ・保護者・地域との連携を基盤にすること … etc



◎課題

- ・放射線量と学習活動の制限
- ・校内の放射線量ホットスポットの除染
- ・通学路の除染（地域連携）



H24年度 教育課程
メインテーマ
「一歩前へ」

鼓笛移杖式の練習も終盤へ

6年生が、4、5年生へ毎日演奏を伝授してきました。今年度は、思うような演奏ができなかったこともあり、鼓笛の練習にも力がこもります。



鼓笛の技術も4、5年生が確実に受け継いでいます。素晴らしい演奏を披露してくれると思います。

【練習の様子】

生徒指導上の諸問題から

（校内生徒指導委員会より）

※生徒指導上、気になることがあります。

- ①子どもたちの言葉遣い（目上の人に対する）
※社会では、最も大切なことです。
- ②人の話に耳を傾ける（むだ話せずに聞く）
※保護者のお手本から
- ③学用品（学習に無関係な物）のチェックと必要なものの補充をお願いします。
- ④子どもたちの言葉遣い
※相手を傷つける言動が見受けられる。
- ⑤挨拶がうまくできない。（大きな声で）

閑話休題【重（じゅう）】

インフルエンザ情報

〔2月22日（水）現在〕

1年生（0）	2年生（2）
3年生（1）	4年生（1）
5年生（1）	6年生（3）
A型 B型混在	計（8名）



【2月17日（金）給食献立：重】

「重」とは、湖南の郷土食です。会津の伝統郷土食「こづゆ」に似ています。貝柱で「だし」をとり、醤油で薄く味付けをしている点では同じですが、材料や味付け等異なります。私は、会津育ちなので、その家ごとに伝わる味付けがあります。私は、毎年暮れになると「こづゆ」の味が恋しくなり、必ず作ってもらいます。また、正月に帰省する子どもたちも大好きです。家庭の味を確実にDNAに受け継いでいるようです。

閑話休題

1年1組担任の梅津秋桜子先生が、ご結婚され、2月11日より紺野と改姓しました。